# 学内連携セミナー：第1回

# アルゴリズム研究の楽しさ

## 浅野　哲夫

情報科学研究科

2008　5/22

12:40 – 13:20

知識科学研究科講義棟1F
エントランスホール

本講演では，最初に主たる研究分野の計算幾何学とはどんな研究分野かを分かりやすい例を用いて説明した後，指定された多数の都市をすべて訪問する最短の経路を求める巡回セールスパーソン問題について，現在ではどの程度の規模の問題が解けているのかを説明することによってアルゴリズムの重要性を述べる．

その後で，最近の研究成果の一端を紹介するために，ディジタルハーフトレーニングへの応用について述べる．これはデジカメなどで取り込んだ多値の画像を印刷用にインクを置くか置かないかの2値画像に変換するための技術である．この問題を組み合わせ最適化問題として定式化する方法について述べ，比較のための実験結果も示す．この結果に関連する2つのパズルも出題する．一つは数独に似ているが，もっと難しい問題なので，パズル好きの人も楽しめるだろう．

エントランスホールは
知識講義棟1F，中講義室の真下
学生課前の階段を下りた先です

世話人：鵜木、小矢野、橋本、戸田、寺倉